

第11回 研究集会

「私と社会，そのつながりを問う」

■日時：2023年12月2日（土）10:00～16:00，12月3日（日）9:30～13:00

■会場：YCC 県民文化ホール（山梨県立県民文化ホール）（1日目）
山梨大学大村記念学術館大村記念ホール（2日目）

■企画の趣旨と概要：

ALCE は言葉と文化の教育の実践研究を推し進めていく上で、重要な要素の一つに「市民性」を掲げています。いわく、「～よりよい社会とその社会参加の意識を形成するための市民性教育(シティズンシップ教育)がこれまで以上に必要となってきています」と。この問題意識は、今日、いっそう広まってきています。様々な分野で社会とつながる教育が求められ、そうした実践を行おうとしている人も増えています。

しかし、社会とつながるのは学習者だけでしょうか？実践者としての「私」自身も、社会とのつながりの中で願いを抱いて実践をしているのではないのでしょうか？また、私たちが実践者として思い描く社会とは、どんな社会なのでしょう？

プレ企画（8月20日開催）では、話題提供者による「社会とつながる実践」と、参加者自身の「つながり度」を切り口に、お互いの社会とのつながりについてグループディスカッションを行いました。この議論を通して改めて浮かび上がってきたのは、「社会とつながるとは？」、「なぜ「私」たちは社会とつながろうとしたり、時には距離を置こうしたりするのか？」という問いです。良いか悪いかをいったんさておいて、「社会とつながる」を問うてみることは、きっと私たちに新たな気づきや刺激をもたらすはずです。

そこで2023年度の研究集会では、「私と社会，そのつながりを問う」ための“しかけ”として、

- 1) 話題提供に基づくパネルディスカッション、
- 2) 私と社会のつながりについて見つめ直す参加者同士の交流、
- 3) 口頭発表・ポスター発表

を柱とする場をつくります。

企画の詳細については、順次学会 Web サイト、facebook 等でアナウンスしていきます。

■参加費：会員 2,000円、非会員 4,000円

・参加費は、会員の皆さまは原則会費ペイとなります。非会員の皆さまは、お申し込み後、こちらから振込情報をお送りいたします。

■「発表」申し込み（11月10日（金）締切）

・口頭発表：

一つの発表時間は合計30分で、その中で発表に対するディスカッションを行なっていただきます。発表のテーマ・内容や形式、時間配分は自由ですが、対話の時間を必ず入れてください。

・ポスター発表：

1日目（12月2日（土））の午後、会場にポスター発表の場を設けます（40分ほど。応募本数によって前後します。ポスターの掲示は研究集会開催中常時可能です）。発表のテーマ・内容は自由です。

・応募資格：

言語文化教育研究学会の会員であること（共同発表の場合は、筆頭応募者が会員であること。）

・一発表につき、「発表応募フォーム」からの申し込みが必要です。共同発表の場合は筆頭発表者の方にご投稿をお願いします。

・採択結果通知：11月17日（予定）

「発表」申し込み：[こちらから](#)



■「参加」申し込み（11月24日（金）締切）

・「発表」申し込みをされた方も、お申し込みをお願いします。

・口頭発表・ポスター発表の「共同発表者」の方も、お申し込みをお願いします。

「参加」申し込み：[こちらから](#)



■お菓子の持ち寄り

本学会研究集会の恒例となっておりました、「お菓子の持ち寄り」企画です。対面開催となりました今回、復活です！

研究集会のキーワードである「私」と「社会」との「つながり」から、ご参加のみなさまに、任意でご自身とつながっている（？）社会のご当地グルメ、お菓子をお持ちいただき、他の参加者と一緒に楽しんでいただければと考えております。ぜひこの企画にもご協力ください。みなさまの思いも共有できればうれしいです。

お問い合わせ：言語文化教育研究学会研究集会委員会 Email: alce.kenkyusc@gmail.com